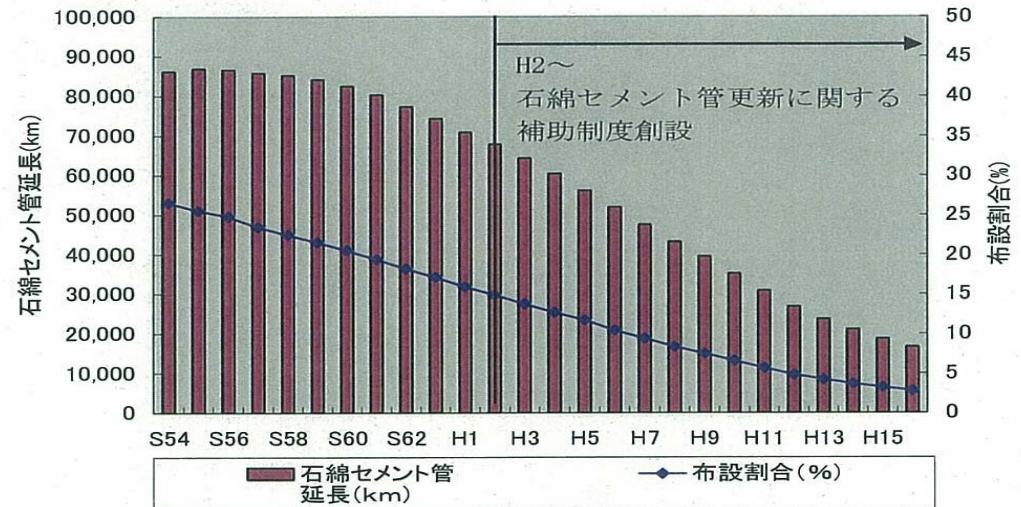


レビュー(災害対策等の充実)

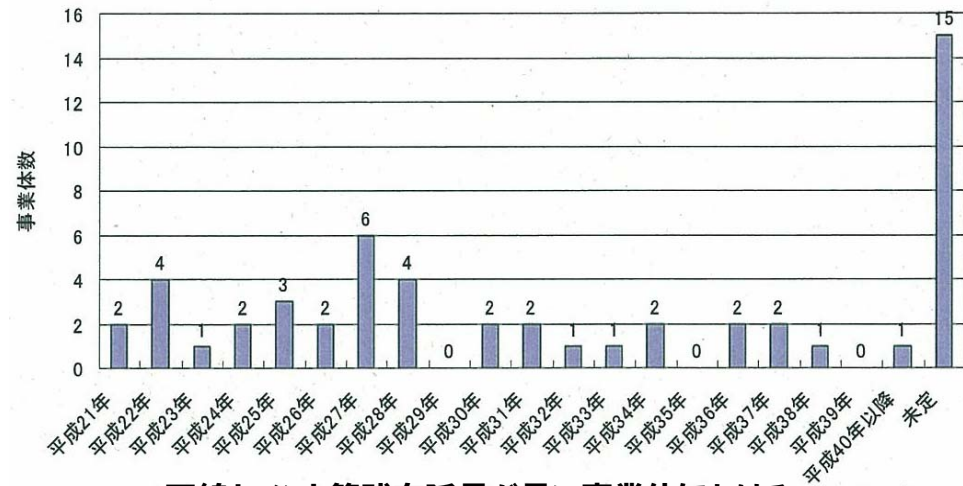
【主要施策1】地震対策の充実、確実な対応

【施策目標】基幹管路の耐震化率100%

- ・石綿セメント管は、耐震性が非常に低く、また、経年による材質劣化が著しいため漏水事故が多発するなど、多くの問題を抱えている。
- ・石綿セメント管は、従前より布設替えを推進しているが、平成17年度末時点で約14,700kmが残存している。
- ・石綿セメント管の残存延長は、近年減少傾向にあるものの、残存延長の長い事業体では、解消に向けた取り組みの遅れが顕著となっている。



石綿セメント管布設状況



出典：右上図は水道統計、
右下図はH18年度当初の厚労省水道課調査

石綿セメント管残存延長が長い事業体における
石綿セメント管解消予定年度